



小津安二郎記念・蓼科高原映画祭実行委員会プレスリリース
令和8年（2026年）9月3日

第29回小津安二郎記念・蓼科高原映画祭

小津監督が一貫して描き続けた「家族」をテーマに「小津」の精神を念頭に置きながら、珠玉の映画上映、ゲストによる舞台トークを繰り広げます。

また、「無藝荘」と市民館を結ぶツアーバスも運行します。新・雲呼荘（野田高梧記念蓼科シナリオ研究所）や小津映画に欠かせない名優「笠智衆」の山荘へ足を運んではいかがでしょうか。

1 内容

9月26日（土）～9月27日（日）

9時30分～ 映画上映・ゲストトーク 会場：新星劇場、茅野市民館

※「ちのの休日 2026」が市民館中庭を中心に同時開催されます。

2 鑑賞料

1回券 <前売券> 一般（大学生以上）1,200円、高校生 800円、小・中学生 500円

<当日券> 一般（大学生以上）1,400円、高校生 800円、小・中学生 500円

回数券（4枚つづり）4,000円（前売券、当日券共）

※26日（土）短編映画コンクール表彰式は入場無料（詳細はホームページをご覧ください。）

3 上映作品

小津安二郎監督関連作品「The Ozu Diaries」「秋刀魚の味 デジタル修復版」、

西野亮廣製作総指揮「映画 えんとつ町のプペル～約束の時計台～」、

深澤慎也監督「小屋番 八ヶ岳に生きる 劇場版」 他

詳細はチラシ、映画祭公式ホームページ
(<https://ozueigasai1998.com>)
をご覧ください。

小津安二郎記念・蓼科高原映画祭実行委員会

事務局 茅野市 産業経済部観光課観光係

（課長）朝倉 （担当）関口

電話：0266-72-2101（内線423）

茅野市ホームページ：<https://www.city.chino.lg.jp>



●開催日
2026年 9/26(土) ▶ 27(日)

A black and white photograph of a man with a mustache, wearing a white fedora-style hat and a light-colored, button-down shirt. He is looking off-camera to the left with a thoughtful expression. His hands are visible in the foreground, resting on a dark surface. The background is dark and out of focus.

上映スケジュール

9月	会場	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
26日(土)	茅野市民館	9:30~ TOKYOタクシー 103分		12:00~ 第29回記念セレモニー オープニング		中井貴恵さん 舞台トーク 秋刀魚の味 デジタル修復版 113分		15:45~ The Ozu Diaries 138分		ダニエル・レイム監督 プロデューサー 町田雪さん 俳優・エッセイスト 中井貴恵さん 舞台トーク		来場監督や俳優さんと 映画談義で盛り上がりま〜	
	新星劇場	9:30~ 合木こすえさん 映画解説 私たちの話し方 132分		12:30~ 短編映画コンクール ノミネート作品上映		無料		15:45~ 表彰式		17:00~ 伊藤俊也監督 舞台トーク 誘拐報道 134分		26日(土)19:00~ 交流パーティー 会場:カフェ アンダンテ 会費:3,000円	
27日(日)	茅野市民館	10:00~ 熊澤尚人監督 舞台トーク 盤上の向日葵 123分		13:15~ ほどなく、お別れです 124分		16:00~ 製作総指揮・西野亮廣さん 舞台挨拶 えんとつ町のプペル ~約束の南計台~ 98分						A 小津組の名カメラマン 厚田雄春撮影監督の三女 菅野公子さん B 諏訪園フィルムコミッション 宮坂洋介さん	
	新星劇場	10:00~ 河合健監督 舞台トーク みんな、おしゃべり! 143分		13:40~ 番場の忠太郎 暁の母 65分		15:30~ 男はつらいよ お帰る 寅さん 116分		18:00~ 深澤慎也監督 舞台トーク 小屋番 ハケ岳に生きる 劇場版 85分				27日(日)19:00~ ちのの休日 9/26(土)10:00~19:00 9/27(日)10:00~15:00 会場 / 茅野駅周辺、 市民館芝生広場	

ご来場ゲスト（予定）

ご来場予定のゲストは都合により中止、または時間が変更になる場合がございます。ご了承ください。



ダニエル・レイム
監督
The Ozu Diaries



町田 雪さん
プロデューサー
The Ozu Diaries



中井貴恵さん
俳優・エッセイスト
秋刀魚の味 デジタル修復版
The Ozu Diaries



伊藤俊也監督
誘拐報道



西野亮廣さん
製作総指揮
映画 えんとつ町のプペル
～約束の時計台～



澤登翠さん
活動弁士
番場の忠太郎 險の母



熊澤尚人監督
盤上の向日葵



深澤慎也監督
小屋番 ハケ岳に生きる
劇場版



河合健監督
みんな、おしゃべり!



小津映画の名優 佐田啓二さん 生誕100年

昭和の映画黄金期を代表する名優・佐田啓二（1926年12月9日～1964年8月17日）。『君の名は!』に主演し、国民的スターとして一世を風靡。また小林正樹監督や小津安二郎監督、木下恵介監督など巨匠の作品で魅せた深い演技により、実力派としても高く評価されました。37歳で急逝するまで愛され続けた佐田のスクリーンで放つ気品と確かな存在感は、いまも見る人の心を惹きつけて離しません。長女の中井貴恵さん、長男の中井貴一さんとはともに俳優としてご活躍です。



9/26(土) 12:00～ 市民館

秋刀魚の味 デジタル修復版

名匠・小津安二郎の遺作となった作品。老いと孤独をテーマに、妻に先立たれた初老男性と結婚適齢期を迎えた娘の心情を、ユーモラスかつ細やかに描き出す。サラリーマンの平山周平は、長女・路子に家事の一切を任せて暮らしている。友人に路子の縁談を持ちかけられても、結婚はまだ早いと聞き流してしまう。

1962年製作 / 113分 / 日本 配給: 松竹
監督: 小津安二郎
脚本: 野田高梧 小津安二郎
製作: 山内静夫

©1962/2013 松竹株式会社

世界を魅了し続ける小津安二郎 その人生と名作の原点に迫るドキュメンタリー



9/26(土) 15:45～ 市民館

The Ozu Diaries

小津安二郎の日記や貴重なアーカイブ品、ゆかりの地の景色に誘われ、その人生と思想、作品を巡るポートレート。彼自身の言葉と、香川京子やウィム・ヴェンダース、黒沢清らの洞察により、日本映画界の巨匠が自身の喪失や戦争体験をいかに『東京物語』(53) などの名作に投影したかに迫る。2025年、第83回ヴェネチア国際映画祭公式上映、第38回東京国際映画祭公式上映作品。

2025年製作 / 138分 / G / アメリカ
配給: 松竹
監督: ダニエル・レイム
プロデューサー: 町田雪

©2025 Adama Films; photo: Shochiku Co., Ltd.



9/26(土) 9:30～ 市民館

TOKYOタクシー

本作が91本目の監督作となる名匠・山田洋次が、倍賞千恵子と木村拓哉を主演に迎えた、2022年製作のフランス映画『パリタクシー』を原作に、人生の喜びを描いたヒューマンドラマ。

2025年製作 / 103分 / G / 日本
配給: 松竹
監督: 山田洋次
原作: 映画『パリタクシー』(監督 クリスチャン・カロン)
脚本: 山田洋次 朝原雄三
©2025映画『TOKYOタクシー』製作委員会



9/27(日) 13:40～ 新星劇場

番場の忠太郎 險の母

大ヒットとなった「一心太助」に次ぐ稲垣浩監督作品。長谷川伸による同名戯曲の最初の映画。幼い頃に生き別れた母を恋い慕う渡世人の忠太郎。ようやくめぐり逢うが……。

1931年製作 / 65分 / 日本
監督・脚本: 稲垣浩
原作: 長谷川伸

写真提供: ㈱マツダ映画社



9/27(日) 10:00～ 新星劇場

みんな、おしゃべり!

日本手話とクルド語を題材に、ろう者の日本人家族とクルド人一家が繰り広げる誇り高き小競り合いの行方を描いたコメディ。古賀夏海は電器店を営むろう者の父と暮らしているが……。

2025年製作 / 143分 / G / 日本
配給: GUM
監督: 河合 健
脚本: 河合 健、乙黒恭平、竹浪春花
プロデューサー: 小澤孝平
©2025映画『みんな、おしゃべり!』製作委員会



9/26(土) 9:30～ 新星劇場

私たちの話し方

聴覚に障がいのある3人の若者たちの変化と成長をみずみずしく描いた香港発の青春映画。20代のソフィーは3歳の時に聴覚を失い、人工内耳を装着することで「聞こえる人」として「普通」の生活を送ろうとしている。

2024年製作 / 132分 / G / 香港
配給: ミモザフィルムズ
監督: アダム・ウォン
製作: ジャクリーン・リウ ホー・ホン
製作総指揮: リー・イーマン
©2024 Our Co Film Production Limited, Lee Hysan Foundation. All Rights Reserved.

感動の海外作品

9/27(日) 18:00～ 新星劇場

小屋番 ハケ岳に生きる 劇場版



山小屋の多いハケ岳を山岳写真家の菊池勇男と共にめぐり、自然と命に寄り添う人々の知られざる物語を圧倒的な映像美でつづったドキュメンタリー。

2026年製作 / 85分 / G / 日本
配給: KeyHolder Pictures
監督・撮影: 深澤慎也
プロデューサー: 永山由紀子

©TBS



9/27(日) 15:30～ 新星劇場

男はつらいよ お帰り 寅さん

倍賞千恵子、前田吟、吉岡秀隆に加え、シリーズの看板俳優であり、96年に亡くなった渥美清も出演。柴又の帝釈天の参道にかつてあった団子屋「くまや」は、現在はカフェに生まれ変わっている。

2019年製作 / 116分 / G / 日本
配給: 松竹
監督・原作: 山田洋次
脚本: 山田洋次 朝原雄三
©2019 松竹株式会社

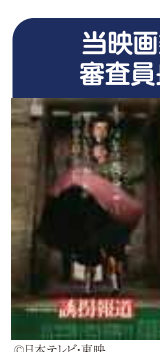


9/27(日) 16:00～ 市民館

映画 えんとつ町のプペル～約束の時計台～

国内動員196万人の大ヒットを記録した『映画 えんとつ町のプペル』の最新作。前作で親友・プペルを失った少年ルビッチが「信じる勇氣」を取り戻し、奇跡の再会を果たすまでの物語。

2026年製作 / 98分 / G / 日本
配給: 東宝 CHIMNEY TOWN
監督: 廣田裕介
製作総指揮・原作・脚本: 西野亮廣
原案: 「チックタック」～約束の時計台」(しのあきる著『幻冬舎』)
©西野亮廣 / 「映画 えんとつ町のプペル～約束の時計台」製作委員会



当映画祭短編映画コンクール 審査員長 伊藤俊也監督作品

9/26(土) 17:00～ 新星劇場

誘拐報道

幼児誘拐事件を通して浮き彫りにされる、犯人とその家族、被害者の家族、警察及び報道関係者の姿を描く。原作は読売新聞大阪本社社会部の同名ドキュメンタリー。誘拐事件が発生。各新聞社に「報道協定」の要請があり、子供の生命がかかっているため、各社は受けざるを得なかった。

1982年製作 / 134分 / 日本
配給: 東映
監督: 伊藤俊也
脚本: 松田寛夫
企画: 天尾完次、高井牧人

©日本テレビ・東映

諏訪圏フィルムコミッション 祝20周年

9/27(日) 10:00～ 市民館

盤上の向日葵

諏訪ロケ作品



袖月裕子の同名小説を、坂口健太郎と渡辺謙の初共演で実写映画化したヒューマニスタリー。昭和から平成へと続く激動の時代を背景に、過酷な人生を生きながら天守閣の光と闇をドラマチックに描く。

2025年製作 / 123分 / G / 日本
配給: ソニー・ピクチャーズエンタテインメント
監督: 松竹
監督・脚本: 深澤慎也
原作: 袖月裕子『盤上の向日葵』(中央公論新社)

©2025映画『盤上の向日葵』製作委員会



9/27(日) 13:15～ 市民館

ほどなく、お別れです

「小学館文庫小尉賞」大賞を受賞した長月天音の同名ベストセラー小説を三木孝浩監督が映画化。葬儀会社に就職したヒロインが、指輪役の葬祭プランナーとともに、「最高の葬儀」を目指す。

2026年製作 / 124分 / G / 日本
配給: 東宝
監督: 三木孝浩
原作: 長月天音
脚本: 本田隆朗
©2026「ほどなく、お別れです」製作委員会 ©長月天音・小学館

諏訪ロケ作品

〈本年もたくさんのご応募ありがとうございます〉

第25回 短編映画コンクール

短編映画コンクールは蓼科高原映画祭の一環としてスタートし、映画制作者の作品発表や登竜門の場として今回で25回目を迎えました。今年には100作品限定で応募をいただきました。審査の結果ノミネート作品が決まり、表彰式でグランプリ、準グランプリ、入賞などの各賞が発表されます。

9月26日(土) 12:30～ 新星劇場にて上映・表彰式 無料

短編審査員長

短編特別審査員

伊藤俊也監督

工藤雅典監督

横原久平監督

富永恵治監督

鈴木元監

上映スケジュールはホームページ・SNS等でお知らせします。

ノミネート作品

26日新星劇場でノミネート作品の上映がございます。

アナログ協奏曲

浅井直樹監督

太田の普通の使い方

三好紗椰監督
カワノヨウタ監督

ごく普通の暮らしについて

ワタナベカズキ監督

こたえあわせ

市来大祐監督

ちあきの妻拍子

白岩周也監督・篠留莉哉監督

春に向かって、描く

小林健太監督

まわりまわる

乙黒勇人監督

紫が見える

山田純監督

Last Line

是枝裕和監督

（ワインも!!）
映画とビールと街歩き。

【企画】ちのオクトーバーフェスト／8Peaks market／まち歩きスタンプラリー

CHINO'S HOLIDAY FESTIVAL 2026



のんびり楽しむ、みんなの休日。

2026

9.26

10:00-19:00

〔土曜日〕

入場無料

9.27

10:00-15:00

〔日曜日〕

入場無料

会場 茅野市民館芝生広場・茅野駅自由通路・茅野駅周辺地域

主催：ちのの休日実行委員会

共催：蓼科高原映画祭実行委員会、八ヶ岳西麓地域共生会議／後援：茅野市、諏訪市、岡谷市、富士見町、下諏訪町、原村、JR東日本長野支社
企画・デザイン：株式会社イマージ

お問い合わせ：ちのの休日実行委員会 chinonokyujitu@gmail.com WEB : chino-no-kyujitsu.com

イベントの最新情報は、
公式Instagramから
チェック!! >>>>>>>>
@CHINONOKYUJITU



Follow Us!

同時開催
蓼科高原
映画祭

CHINO'S HOLIDAY FESTIVAL 2026

ちの休日

同時開催
蓼科高原
映画祭



「ちの休日2026 ～映画とビールと街歩き～」は、茅野駅周辺を舞台に、諏訪圏のクラフトビールや八ヶ岳西麓のワイン、地域のグルメ、学生や子どもたちの活動など、このまちの魅力が集まる2日間です。今年は初の2日間開催。さらに「蓼科高原映画祭」と同日開催となり、映画を楽しみ、ビールやワインを味わい、気になるお店をのぞきながら、まちを歩く。そんな思いの休日を楽しんでいただけます。いつもの茅野のまちに、いつもとは少し違う風景が広がる2日間。食べて、飲んで、観て、歩いて。秋の休日を、茅野のまちなかでお楽しみください。

CONTENT



CHINO OKTOBER FEST

ちのオクトーバーフェスト

今年も茅野・諏訪地域のクラフトビールや八ヶ岳西麓ワインが芝生広場に大集合!! 美味しいDRINK & FOODを味わいながら、生バンドの音楽に合わせてみんなで乾杯。飲んで、食べて、音楽を楽しむ、ちの休日のオクトーバーフェストです!!



8Peaks market

エイトピークスマーケット

茅野駅の東西をつなぐ自由通路で行うフリーマーケット。地域の方も、作家さんも、お店の方も、親子でも。誰かの好きなもの、大切にしてきたもの、つくったものを、次の誰かにつなげていく。みんなにひらかれた駅前マーケットです!!



STAMP RALLY

まち歩きスタンプラリー

茅野駅周辺を歩いて、街にあるお店やスポットをめぐるスタンプラリー。スタンプを集めながら、いつもは通り過ぎていた場所や、気になるお店を見つけよう。すべて集めたら、素敵な景品が当たるチャンス!!

